

平成 29 年 2 月 24 日
監査室

平成29年度業務監査人選定に係る入札について

1. 入札の目的

本財団は、資金管理業務規程第30条に基づき自動車リサイクル法本格施行の平成17年度から資金管理業務を主要な対象に業務監査を実施している。

前回入札は平成24年度に実施しており、公平性及び透明性の観点から、平成29年度以降5年間についての業務監査人の選定に係る入札を実施する。

2. 業務監査の内容

- (1) 自動車リサイクル法等の法令、定款、資金管理業務規程等を遵守した業務を遂行しているかの調査
- (2) 預託金の收受、預託金の運用・管理、払渡し、その他会計に付随する業務の調査
- (3) 監査室内部監査及び資金管理業務諮問委員会で指摘された問題点等の再チェック
- (4) 特預金出えん等関連業務のチェック

3. 選定計画

- (1) 選定の方式：一般競争入札

本財団の調達規則に則り、公平・透明性を確保するため一般競争入札とする。参加資格は一般法第177条において準用する第68条に定める※資格を有する監査法人であること。

(※ 会計監査人は、公認会計士又は監査法人でなければならない。)

- (2) 評価の方式：総合評価落札方式

価格のみならず監査の質を重視するため監査体制、人的資質、公益法人監査実績等を総合的に判断する。評価配分割合については検討中。

- (3) 決裁の方式：監査室、資金管理センター、事務統括部からの代表者で構成される業務監査人選定委員会が総合評価落札方式に基づき応募書書を評価した後、経営会議で開札結果も踏まえ業務監査人を選定し、本財団の決裁規則に則り代表理事が決裁する。

- (4) 入札の日程：

3月上旬	本財団経営会議にて入札の概要等を承認。
3～5月	別途作成の「ガイドライン」に基づき入札の実施
5月下旬	代表理事による決裁
5月下旬	落札先への結果通知
6月	資金管理業務諮問委員会への報告

以上